

2026

8月

美和地区営農購買だより

JA静岡市

電話 296-2121 ファクシミリ 296-2125

茶(広域担当)	深井	茶・果樹	武田	苺・そ菜・水稻	宇佐美	そ菜・苺・青壮年部	八木	女性部	平野
購買	横山・滝浪・川島			地区担当	瀧田・大石		配送担当	池田・中嶋	
内牧・美和・足久保地区 大石 080-9772-5227					松野・玉川・井川 瀧田 080-4110-5438				

※ 購買・注文に関するお問い合わせは 上記地区担当携帯か美和購買店 ☎296-2121 まで

購買店移転のお知らせ

ご理解・ご協力
お願いします。



9月29日(火) 8:30～12:00 美和購買店 上期決算棚卸の為

9月30日(水) 終日閉店 美和購買店

10月 1日(木) 8:30～16:00 北部アグリセンター営業開始

10月 2日(金) 8:30～16:00 北部アグリセンター営業

10月 3日(土) 8:30～12:00 北部アグリセンター土曜営業

10月 5日(月) 北部アグリセンター グランドオープン

お願い「営農実態調査」書類提出

本年度も管内組合員の経営規模を把握するために営農実態調査(作物別面積調査)を実施致します。

本調査は様々な補助金や災害発生支援時等の基礎資料等となりますので、ご協力をお願い致します。

※変更がない場合も8月21日(金)までに最寄りの支店または美和購買店へ提出して下さい。

熱中症対策水の販売

ポストニックウォーター 熱中対策水日向夏
(500ml×24本)

2,500 円



3,250 円



＜特別価格商品販売＞

※9月末まで

果実の香り
ぎゅっとみかん
(190ml×30本) 5,300円
↓
4,450円



本物果汁入り
スパークリングみかん
(280ml×24本) 3,100円
↓
2,430円



柑橘・果樹共通 ※カメムシの発生に注意！



病虫害防除所の調査で、今年はカメムシの餌になるスギ、ヒノキ球果が多く、カメムシの寄生も昨年より多いため、9月以降に果樹園への飛来の可能性が高いと予想しています。最初の数匹の防除が重要なので、こまめに園内を見回り、今後の発生に十分注意してください！

美和地区営農購買だより 令和8年8月20日発行

茶【防 除】 共同茶工場に出荷している方は、工場の農薬基準を守りましょう！



カンザワハダニ、ホコリダニ、サビダニ多発園 下記2剤は、速効性です。

ミルベノック乳剤[1,000倍・7日] 又は アグリメック[®][1,000倍・7日]等を散布。

※ アグリメック[®]は、ウンカ・スリップス・ホソガにも登録があります。

ハマキムシ類 多発園

防除時期を逃した場合(幼虫体長2cm以上)には、アファーム乳剤[2,000倍・7日]を散布。

炭そ病、もち病、褐色円星病

※8月お盆に降雨がありましたので、治療効果のある殺菌剤を散布して下さい。

【秋芽開葉期】

クミガードSC	500倍	炭そ病、もち病	混 用 7日
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	ウンカ、スリップス、ホソガ、カメムシ	

☆秋冬番茶を収穫する場合、安全使用日数等、工場の指示に従って下さい！！☆

【秋 肥】夏から秋にかけて、茶樹は養分を盛んに吸収して、根や幹を生育・肥大させます。

また、この時期の茶樹の生育や養分の蓄積は、翌年の新芽の生育や収量・品質に影響しますので適期に適量施肥することが大切です。施用後は土と混ぜて下さい。

・1回目 8月下旬	配合 5袋/10a	※1回目と2回目の施肥は、施用効果を上げるため、10日程度あけて下さい。
・2回目 9月中旬	配合 5袋/10a	

水稻

1. 水管理 ・出穂後は数日おきに間断かん水とし、落水は出穂後30日頃とする。

2. 病虫害防除(中生・晩生) ・出穂直後8月下旬～9月上旬

穂いもち・穂枯れ	ブラシン(フ)	1,000倍	収穫7日前	2回
ウンカ・カメムシ	エクシード(フ)	2,000倍	収穫7日前	3回

3. 収穫時期 (1)一穂中の90%の籾が黄金色になった頃(早生品種では出穂後35～40日頃が目安)
(2)8月に入り高温が続いているため高温障害の発生が懸念されます。かけ流しなどの管理を行い、水温管理に注意してください。

ウンカ・カメムシに注意！

防除のポイント①ウンカ類は株元に寄生することが多いため、株元まで薬剤がかかるようにする。



②カメムシは日中あまり活動しないため防除は早朝か夕方に行う。

③発生が多い場合には下記の薬剤で防除をする。

エミリア(フ)	1,000倍	収穫7日前	2回	スタークル(顆粒)	2,000倍	収穫7日前	3回
---------	--------	-------	----	-----------	--------	-------	----

令和8年度 水稻農作業標準料金表(税込)

作業名		単位	料金	備考
刈取	コンバイン	10a	59,950円	刈取・乾燥・籾摺(玄米運搬は含まない)
	バインダー		18,150円	
脱穀			16,060円	結束ひも代含む
乾燥	コンバイン		29,920円	コンバインによる刈取籾
	仕上げ乾燥		6,050円	玄米水分は18%未満とし、それ以上は割増とする
籾摺		60kg	1,430円	乾燥良く収穫した籾
玄米運搬		10a	2,420円	

いちご

育苗ラストスパートです！！病害虫防除や温度管理に気を付けて良質苗の定植が出来るようにしましょう。今年は特に、気温がかなり高く推移しています。昨年以上に**温度管理・体調管理**に十分注意して下さい。

1、切り離しからの管理

- ① 育苗中の**肥切れ**は芯止まりにつながります。試験紙を用いて、こまめに確認しましょう。
→暑い日が続き地温が高まると、肥料がすいにくくなり、肥切れになる恐れがあります。
暑い時間の地温を下げる工夫が必要です。（遮光資材など）
- ② 8 月 30 日以降の I B 化成の施用は控えて下さい。
→9 月上旬からは低めの管理を心掛けましょう。（硝酸イオン濃度 50ppm～100ppm）
→葉面散布の場合は 3 日～5 間隔で散布。（EC0.5 程度）
- ③ ポット育苗の方は 6 時頃と 15 時頃を目安に灌水を行い、培地の温度を下げる。
- ④ 紙ポットをご利用の方はポットの表面が濡れるように灌水を行って頂き、気化熱を最大限利用するよう努めて下さい。
- ⑤ 2～2.5 枚になる様に適宜葉かきを実施し、定植 10 日前に最終葉かきを行い、**定植時は 4～5 枚にする。**

収穫前日数や天敵への影響日数には十分注意して農薬を選択してください！！

2、炭そ病防除ローテーション（先月号の続き）

「本圃への病害虫の持ち込みがないように定植前とはくに入念な防除を行いましょう。」

時期	薬剤	RAC	倍率	主な対象病害虫
9 月 1 週目	ベルコート（水）	M7	1,000	炭疽・うどんこ
	コロマイト（水）	6	2,000	ハダニ
9 月 2 週目	オーソサイド（水）	M4	800	炭疽・うどんこ
	エコピタ（液）	気門	100	うどんこ・ハダニ・アブラムシ
9 月 3 週目	アントラコール（顆水）	M3	500	炭疽
	プレオ（フ）	UN	1,000	ヨトウ
9 月 4 週目	キノンドー（フ）	M1	500～800	炭疽
	マイトコーネ（フ）	20D	1,000	ハダニ
定植直前 コガネムシ防除	ベリマークSC	28	1,000 倍 ※灌注 25～50ml / 株	ヨトウ、アブラムシ、アザミウマ、コガネムシ

3、定植時の確認事項

- ① 必ず分化を確認してから定植してください。検鏡は随時受付しています。
- ② 定植時は葉っぱ 4～5 枚でお願いします。（定植後 2 週間は葉かきしないこと）
※病害虫の発生が酷い場合は適宜除去をお願いします。
- ③ 土耕の場合は、大量の灌水などにより除塩を行う。元肥は定植 20 日前までに施用。
- ④ 高設の場合は、水のかけ流しを行い排液の EC を 0.3 以下まで下げる。
→定植 1 週間前から EC 0.4 程度で給液を開始する。
- ⑤ 定植時の地温はなるべく下げ、根の伸長を促しましょう。（適温は 18～23℃）
- ⑥ 定植後最低でも 10 日間は株元に手灌水を行い、新しい根を出させる。

4、コガネムシの防除

本圃定植前にコガネムシの防除をしましょう。

お勧め薬剤	使用時期	使用方法	倍率	回数	成分総使用回数
ダイアジノン SL ソル	ポット育苗時	育苗ポット灌注	500 倍 (1,000ml/m ²)	1 回	2 回
	定植前 (本圃)	全面土壌混和	25 倍 (100ℓ/10a)	1 回	
ベリマークSC	育苗期後半～ 定植当日	灌注	1,000 倍 (50ml / 株)	1 回	4 回 (灌注は 1 回、 散布 3 回以内)

機械トラブルに注意！

定植後に給液異常が起こらない様に十分注意しましょう。定植前に一度は実際に稼働させ、給液量や給液 EC、暖房機が正常に稼働するかどうかの確認を行いましょう！！

☆チェックポイント☆

「給液装置」

☐チューブのつまりはないか？ ☐給液量は正常か？ ☐給液 EC は設定値どおりか？

「暖房設備」

☐温度センサーは正常か？ ☐缶体は清掃できているか？ ☐正常に燃焼するか？

☐オイル漏れはないか？

注意

☆全体検鏡のお知らせ☆

第一回 9/16（水）サンプリング → 9/17（木）検鏡

第二回 9/24（木）サンプリング → 9/25（金）検鏡

- ・精度を高める為、検体は種類ごとに 3 株以上ご用意頂くことをお勧めします。
- ・検鏡希望者は上記サンプリング日に検体を各購買店へご持参ください。
→氏名、連絡先、品種、作型（平地・高冷地）、育苗資材（小型ポットやポリポット他）を記載
- ・検鏡は随時実施しております、希望者は営農指導員へご相談下さい。



野菜（秋冬アブラナ科野菜）

生育初期のコナガ・ヨトウは定植時の粒剤施用で被害を防ぎましょう。

薬剤名	キャベツ	ハクサイ	ダイコン	ブロッコリー
オルトラン（粒）	1～2g / 株	1～2g / 株	3～4kg/10a	2g / 株
プレバソン5（フ）	100 倍（灌注） 2,000 倍	100 倍（灌注） 2,000 倍	2,000 倍	100 倍（灌注） 2,000 倍

※プレバソンの灌注はセルトレイまたはペーパーポットのみです。ポリポットへは使用できません。

女性部

＜行事・会議＞

9/ 3(木)12:00～ フレミズ交流会【本店】
9/ 4(金)13:30～ 健康講座②【長田】
9/10(木)10:30～ 助け合い交流会【農業会館】
9/15(火)13:30～ 女性部活性化会議【本店】
9/17(木)10:00～ 就活セミナー【長田】
9/29(火)助けあいグループ視察【中伊豆】

＜サークル＞

北部ピアノ 9/1,15(火) 13:30～【薫科】
フラダンス 9/1,15(火) 19:00～【内牧】
銭太鼓 9/10(木) 19:30～【美和】
北部料理 9/11(金) 9:30～【内牧】
フラワーアレンジ 9/28(月) 19:30～【美和】